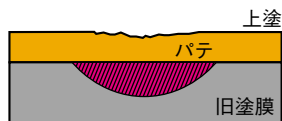


3・2 パテ跡

現象と原因

〔現象〕 ●パテ付けした跡が、上塗り面に現われる。

〔原因〕 ●上塗塗料の溶剤が、パテおよび旧塗膜へ浸透し、膨潤する。
また、樹脂によってその程度が異なり、収縮する際にパテ周辺のフェザーエッジ部がひずみ、パテ跡が出る。



起きる要因

塗装作業

- パテの乾燥不足
- ラッカーパテの厚付け
- パテの研ぎ不足および研ぎ過ぎ
- ポリパテのラッカー塗膜間のサンドイッチ
- うすめ過ぎの上塗塗料を厚塗り
- 旧塗膜のエッジ出し不良



材料・使用誤り

- パテの吸い込み大
- 上塗塗料の溶解力が強い
- ノンブラッシングの入れ過ぎ



対策と処置

〔対策〕 ●旧塗膜のエッジ出しとパテの面出しを確実にこなう。
●ポリパテの上はウレタンプラサフで押えてから上塗りする。

〔処置〕 ●パテ面まで研ぎ落とし、ウレタンプラサフを塗った後、上塗りする。